

モザンビーク

主要データ

国名(英名)	モザンビーク共和国(Republic of Mozambique)
面積(km ²)	801,590
海岸線延長(km)	2,470
人口(百万人)	21.3(2008年7月推定)
人口密度(人/km ²)	26.6
GDP(百万US\$)	7,559
一人当りGDP(US\$)	800
一人当り銅使用量(kg/人)	N/A
主要鉱産物: 鉱石(千t)	ボーキサイト: 9.5
主要鉱産物: 地金(千t)	アルミ: 553.7
鉱業管轄官庁	鉱物資源エネルギー省(Ministry of Mineral Resources and Energy)
鉱業関連政府機関	N/A
鉱業法	鉱業法(Minig Law)
ロイヤルティ	有(貴金属5%、ダイヤモンド10%、他の貴石6%、他の鉱産物3%)
外資法	有(Investment Law 1993)
環境規制法(環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	N/A
鉱業公社	N/A
鉱業活動中の民間企業	BHP Billiton、三菱商事、Kenmare Resources社(アイルランド)など
近年の鉱業関連問題(資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	特になし
2007年のトピックス	・Moma 重砂鉱床開発プロジェクトによる鉱山生産が開始された。

1. 鉱業一般概況

モザンビークにおける主な鉱業生産は、金、銅、鉄鉱石、マンガン、レアアース、チタニウム、タンタル、ボーキサイト、各種工業用原料鉱物が生産されている。また、エネルギー資源として、石炭、天然ガスが産出される。2007年のGDPは170億US\$(推定値)で、ここ数年GDP成長率は7%を推移している。2004年における産業別シェアは、第1位は製造業(アルミ地金製錬を含む)の14%、鉱業は第4位で1.8%となっている。

また、モザンビークは南アフリカに次いで、アフリカ第2位のアルミ生産国であり、豪州からのアルミナを原料とし、BHP Billitonが47%、三菱商事が25%の権益を所有するMozal製錬所

において生産を行っている。2006年のアルミ生産量は、前年の555千tから564千tに増加した。2007年時点でMozal 3拡張プロジェクトが進められており、2009年までに250千tの生産能力が追加される。2006年上半期のアルミ輸出額は、前年同期の504百万US\$から638百万US\$へと増加している。総輸出額に占めるアルミの占める割合は57%を占め、同国の主力産業となっている。

2. 鉱業政策の主な動き

2007年における主要な動きはない。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

2006年、2007年における統計上のベースメタ

ルの生産実績はない。

4. 鉱山会社活動状況

特になし。

5. 鉱山・製錬所状況

生産・開発状況概要

Moma チタン鉱山

Kenmare Resources 社(アイルランド)が操業する、Moma ミネラルサンド鉱床開発プロジェクトが進展し、2007年4月、生産が開始された。現時点では、採掘と選鉱プラントの稼働のみで、最終生産物であるイルメナイト、ルチル、ジルコンへの分離処理プラントもまもなく稼働する

予定である。最終的な年間生産規模は、イルメナイト 800 千 t、ルチル 21 千 t、ジルコン 56 千 t となるが、2009 年までにイルメナイトの生産規模を 1.2 百万 t に拡張する計画である。また、鉱山建設と同時並行的に進められていた周辺の探鉱によって、資源量が、従来の 101 百万 t から 163 百万 t と約 60% 拡大している。

6. 我が国との関係

特になし。

7. その他のトピックス

特になし。

(2008. 8. 29/ロンドン事務所 竹谷 正彦)